

冷凍冷蔵庫(家庭用) 取扱説明書

エスジェイ エイチ ダブル
形名 **SJ-H12W**

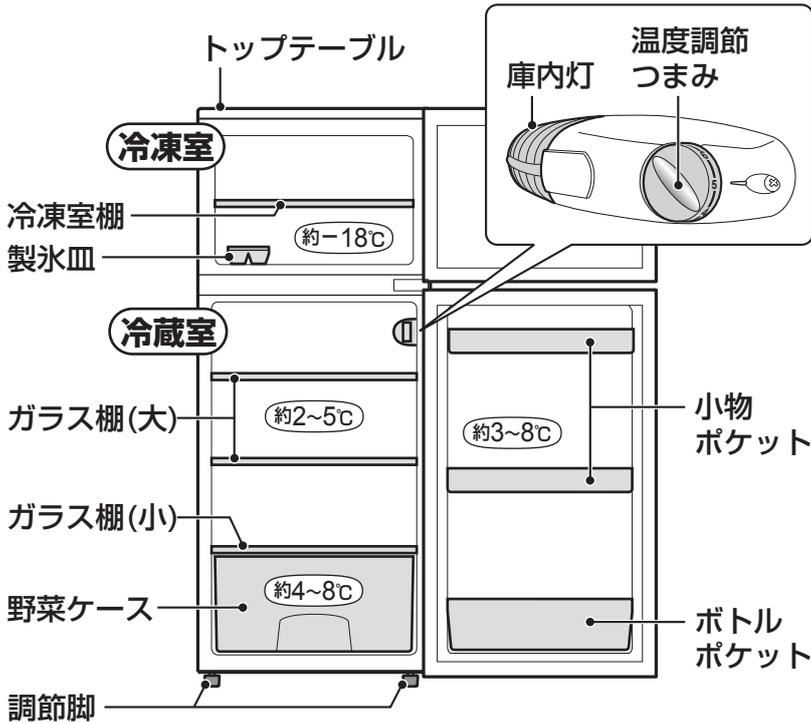
お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも見ることが出来る所に必ず
保存してください。

みんなで家電リサイクル、つくろう循環型社会

- 再資源化のため、おもなプラスチック部品には材料名を表示しています。

各部のなまえ

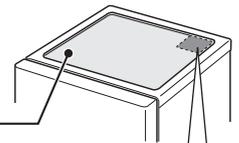
図の温度は、周囲温度30℃、温度調節つまみが「5」で、
食品を入れずにドアを閉じ、温度が安定したときの目安。



● トップテーブル

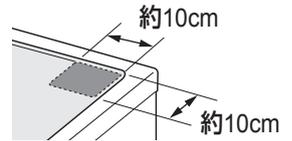
- 耐熱温度100℃
- 耐荷重30kg
- オープンレンジや電子レンジなどをのせるとき(3ページ)

くぼみ
くぼみの外側には物を置かない。

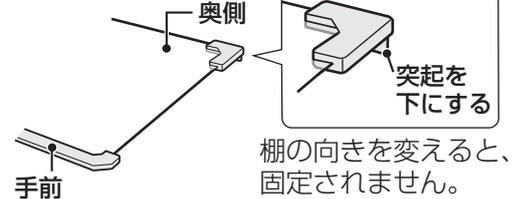


この付近に熱いものを置かないでください。

温度センサーが誤動作し、冷凍室の冷えが弱くなります。

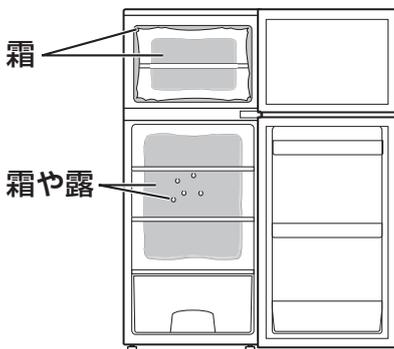


● ガラス棚(大)



霜が付きます

この冷蔵庫は、庫内壁面を直接冷やす冷却方式(直冷式)のためです。



	霜が付く箇所	霜取り
冷凍室	側面・底面・ 天面・奥の壁面	5mmほどの厚さになったら、4ページの方法で霜取りをする。霜がたまると冷えが悪くなります。
冷蔵室	奥の壁面 (露も付きます)	霜取りの必要はありません。 ● 圧縮機が止まるごとに自然に溶け、蒸発皿に排水されます。 ● ドア開閉が多いときや高温・高湿時は、霜の量が増え、完全に溶けずに霜が残ることがあります。 ● いったん溶けても流れ落ちずに再凍結したり、流れたあとが凍結したりすることもあります。

異常では
ありません

ご注意

- 冷凍室に炭酸飲料を入れない。中身が吹き出し、庫内を汚すことがあります。
- 小物ポケットやガラス棚(小)に背の高い食品など不安定な食品を入れない。ドアや野菜ケースの開閉で、食品が落下することがあります。
- 冷蔵室の奥の壁に食品を当てない。
 - 奥の壁の裏側には、冷却用のパイプや冷え過ぎ防止ヒーターがあり、食品凍結または劣化の原因になります。
 - 奥の壁に付く霜や露により、食品が濡れて、傷むことがあります。

- 食品を突起部より奥に置かない。排水口が詰まり、水もれや食品凍結の原因になります。



安全上のご注意

必ずお守りください
人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して説明しています。

	警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。
	注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

	してはいけないこと。
	しなければならないこと。



警告

火災や漏電、感電、大けがを防ぐ

設置時は (3ページ)

-  ● 水がかかる所に設置しない
-  ● 周囲にすき間をあける (冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の原因)
- 水平で丈夫な所へ (不安定な場所は、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れる原因)
- 地震にそなえて転倒防止処置をする
お買いあげの販売店にご相談ください
-  ● 湿気が多い所・水気のある所で使うときは、アース・漏電しや断器を取り付ける

アース線接続



アース端子

廃棄時は

-  ● 廃棄などで保管するとき、幼児閉じ込めのおそれがある場合は、ドアパッキンをはずす
- 廃棄時は販売店や市町村に引き渡す (放置すると冷媒漏れによる発火・爆発の原因)



電源や電源プラグ・コードは

-  ● コードを持ってプラグを抜かない
- 冷蔵庫でプラグを壁などに押し付けない
- コードを束ねない・傷付けない
- めれた手でプラグを触らない
- 傷んだプラグやコード、ゆるんだコンセントは使わない
-  ● 定格15A・交流100Vのコンセントを、単独で使う
- コードを下向きにし、プラグを根元まで確実に差し込む
- 定期的にプラグに付いたほこりを、乾いた布で拭きとる
-  ● お手入れや庫内灯の交換時はプラグを抜く
- 長期間使用しないときは、プラグを抜く

プラグを抜く

ご使用時は

-  ● 水を入れた容器はのせない
- トップテーブルに不安定なものを置いたり、トップテーブルのくぼみの外側に重量をかけない
- 冷蔵庫にのらない、ぶら下がらない
- 本体や庫内に水をかけない
- 引火しやすい物を入れない
- 可燃性スプレーを近くで使わない
- 脱臭器などの電気製品を入れない
- 冷却回路(配管)を傷付けない (冷媒が漏れると発火・爆発の原因)
冷却回路(配管)を傷付けたときは、**火気を避け窓を開けて換気**し、販売店にご相談ください。
- きり・ナイフで霜を取らない (冷却配管を傷付け、冷媒が漏れると発火・爆発の原因)
- 改造しない 修理技術者以外は、分解・修理しない
- 学術試料・薬品を入れない (変質のおそれあり)この冷蔵庫は温度管理の難しいものは保存できません。
-  ● 都市ガスなどが漏れたら窓を開け換気する (コンセントに触れると引火・爆発の原因)
- 庫内灯は指定のものを使う
-  ● こげくさいときは、プラグを抜く販売店にご相談ください。

プラグを抜く



注意

けがを防ぎ家財を守る

ご使用時は

-  ● 冷凍室内の部品・食品・容器 (とくに金属製)にぬれた手や体の一部で触れない (触れると離れなくなり、凍傷・けがの原因) とくにお子様に注意。
- 冷蔵庫の下や背面の機械部に手や足を入れない (発熱部で火傷、部品に触れてけがのおそれあり) とくにお子様に注意。



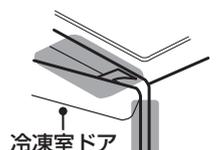
- ビンを冷凍しない (中身が凍ると割れ、けがの原因)
- 異臭がしたり、変質した食品は食べない(病気の原因)

移動・運搬時は

-  ● 移動時は、重いのでしっかり持つ
- 傷付きやすい床での移動にはあらかじめ毛布などを敷く

ドアを開閉するときは

-  ● ドアを強く開閉しない (食品の落下でけがの原因)
- 図の  部に手をはさまない (そのままドアを閉めると、けがの原因)



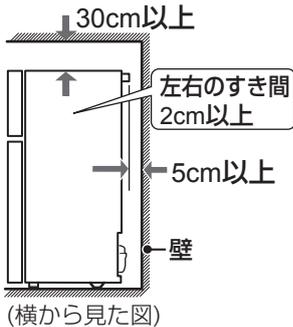
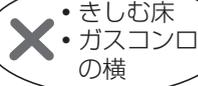
冷凍室ドア

使いはじめ

設置する

設置場所

- 水平で丈夫な所
- 熱気・湿気の少ない所
- 直射日光の当たらない所
(冷却力低下やプラスチック変色の原因)
- じゅうたん・たたみ・塩化ビニール製床材などには丈夫な板を敷く。(熱による変色・変形の防止)



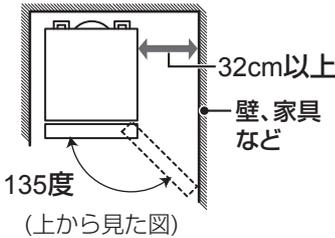
- 放熱による空気の流れて、周囲の壁が汚れ、変色することがあります。

図は、必要最小設置寸法です。
(消費電力量測定時の寸法とは異なります)

(横から見た図)

据え付けスペース

右に壁がある場合



- ドアを135度開けるとガラス棚が取り出せません。

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する

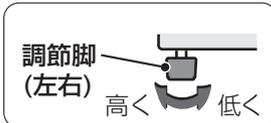


- 転倒防止用ベルトは、たるませないでください。たるむとはずれることがあります。

転倒防止用ベルト
(別売品 **7ページ**)

調節脚で水平に固定する

不安定な据え付けは、振動や騒音、ドアの開閉などによる冷蔵庫転倒の原因になります。
がたつきときは、調節脚で調節してください。



がたつきがおさまらないときは、冷蔵庫に丈夫な板を敷く。

庫内を冷やす

1

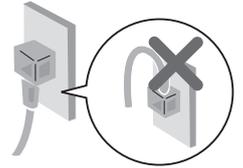
庫内を清掃する

かたく絞ったぬれふきんで拭く。
最後から拭きをし、水分を取り除く。

2

電源プラグを差し込む
(定格15A、交流100V)

設置後すぐに差し込んでも大丈夫です。



冷えるまでの時間：

通常2~3時間

夏場約10時間以上

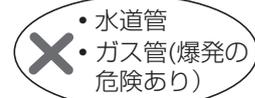
3

庫内が冷えたら食品を入れる

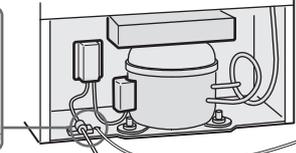
アースについて

湿気が多い所・水気のある所では必ずアース・漏電しゃ断器を取り付ける。

(漏電時の感電防止のため)



アース用ネジ



アース端子

アース線(別売品 **7ページ**)

- アース端子がないとき、市販アース線を使うとき、漏電しゃ断器の取り付けは、お買いあげの販売店、または電気工事店にご依頼ください。

固定する

電子レンジなどをのせて使うとき

電子レンジの設置条件や使用上のご注意、安全上のご注意を取扱説明書でご確認の上、ご使用ください。

- 電子レンジの脚間寸法(外側)は、幅410mm、奥行き340mm以内を目安とし、トップテーブルの中央にのせる。
- ウォーターオープンやスチーム機能がある電子レンジをのせる場合、その機具に使用する水をこぼさないように注意する。
- オープントースターなど外側が100℃を越えるものは、のせない。

ご注意

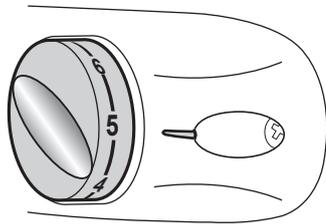
- 使いはじめにプラスチックからにおいがする場合があります。念のためにおいがこもらないように、部屋の風通しをよくしてください。においはしだいに消えます。

使いかた

温度調節

ふだんは「4」～「5」でお使いください。冷蔵室と冷凍室を同時に調節します。

調節範囲(周囲温度により、下記の範囲で調節ください)



つまみ	7	6	5	4	3	2	1	0
周囲温度が 15℃以上	連続 運転※	強	通常		弱			運転停止 (霜取り)
周囲温度が 15℃以下			強	通常		弱		
庫内温度の 目安 (周囲温度30℃ のとき)		「5」より 約3℃低くなる		冷凍室:約-18℃ 冷蔵室:約2~5℃	「5」より 約10℃高くなる			

※「7」は、庫内を急いで冷やしたいときに使用ください。冷蔵室の食品が凍るため、冬期1時間以内、夏期6時間以内につまみを戻してください。

温度は、食品を入れずにドアを閉じ、温度が安定したときの庫内のほぼ中央下寄りの温度です。ご使用時は、ドアの開閉などにより温度は変動します。

- ご注意** 次のとき冷蔵室の食品が凍ることがあります。
- 温度調節が「7」寄りのとき ▶ 「4」～「5」に戻す。
 - 周囲温度が5℃以下のとき ▶ 「1」寄りにする。

氷のつくりかた

1 水を入れ、冷凍室底面に置く。

- 棚に置くと、氷ができるまで時間がかかります。



2 製氷皿を軽くねじって落とす。

- 製氷皿をねじっても氷が落ちないときは、水やぬるま湯をかけてはまず。



ご注意

- 強くねじったり、図の方向に曲げたりしない。割れることがあります。

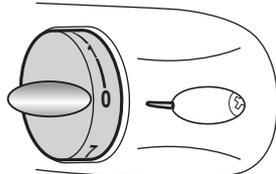


霜取り(冷凍室)

霜についての説明… 1 ページ

1 温度調節を「0」にし、冷凍室のドアを開ける。

「0」にしたら、6分間は、つまみを回さないでください。すぐに回すと圧縮機故障の原因になります。



2 冷凍室の食品・庫内部品を出す。

冷蔵室は開けないでください。

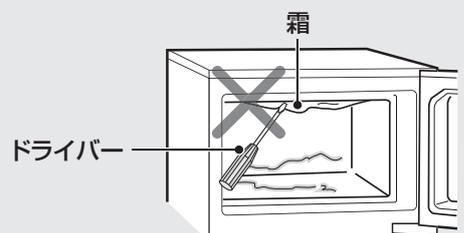
3 霜が溶けたら冷凍室にたまった水を拭き取る。

霜が溶ける時間は、周囲温度により異なります。

4 温度調節を元にもどす。

ご注意

- きり・ナイフ・金属製のヘラ・ドライバーなどでは、霜取りをしないでください。冷却用パイプに穴があき、故障の原因になります。冷媒がもれると発火・爆発のおそれがあります。(これによる故障は、修理できません)
- ドライヤーなど熱器具で、霜取りをしないでください。冷蔵庫が変形し、冷えなくなります。(これによる故障は、修理できません)
- 天井の前側は、他の部分より多く霜が付きます。これは冷気が対流しているためで異常ではありません。



お手入れ・こんなときは

お手入れ

汚れがひどくなる前に…

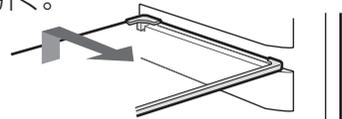
- 電源プラグを抜く。
- ぬるま湯か、うすめた中性洗剤(食器用洗剤)を準備する。
- 中性洗剤を使ったら必ず水拭きをし、洗剤を拭きとる。さらにから拭きする。



月に1度

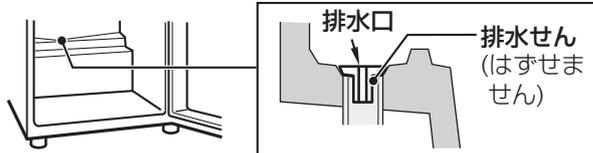
本体
付属品

柔らかい布で拭く。
はずして柔らかいスポンジで洗い、乾燥させて取り付ける。
ガラス棚(大)をはずすとき
少し持ち上げて、手前に引く。



汚れやすいところ

- ドアパッキン** 柔らかい布で拭く。
汚れやすいのでこまめにお手入れを。
- 排水口** ときどき棒状のもの(針金など)で清掃する。
詰まると庫内に水が漏れます。



次のものは使わないでください。

(表面を傷めたり、プラスチック部分の変形や、傷付き、割れの原因)



アルコール
シンナー
ベンジン



みがき粉
粉石けん



アルカリ性、
弱アルカリ性
の洗剤



たわし
ナイロンたわし



熱湯
(60℃以上)

樹脂を傷める
おそれのある
もの

年に1度

脚まわり・背面・床・壁面

ほこりを長期間放置していると、壁などが変色することがあります。

ご注意

- 電源プラグは、いったん抜いたら6分間は差し込まないでください。(故障の原因)
- プラスチック部品は、落としたり強い衝撃を与えたりしないでください。(ひびや割れの原因)
- 食用油が付いたら拭き取ってください。(プラスチック割れの原因)
- ぬれぶきんは、かたく絞ってください。(水分がすき間に入り、電気部品の故障の原因)
- ガラス棚は、確実に取り付けてください。(落下して破損すると、けがの原因)

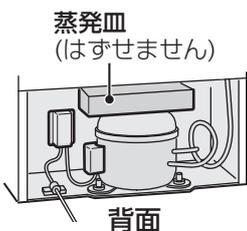
こんなときは

移動/運搬するとき

- ① 食品を出し、製氷皿の氷や水を捨てる。
- ② 冷凍室の霜取りをする。(4ページ)
- ③ 電源プラグを抜き、アース線をはずす。

- 蒸発皿に水がたまっているときは、ぞうきんなどで水を吸い取る。

- 横積みをしない。機械部(圧縮機など)の故障で冷えなくなることがあります。

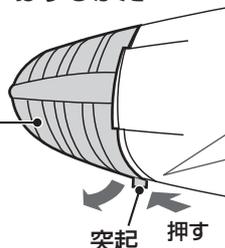


庫内灯の交換

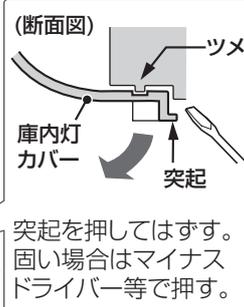
- ① 電源プラグを抜く。
- ② 図のように庫内灯カバーをはずす。

はずしかた

庫内灯カバー



- ③ 庫内灯を交換する。
 - 庫内灯は、指定の定格のものを使用する。
 - 庫内灯は、確実にねじ込む。



突起を押してはずす。固い場合はマイナスドライバー等で押す。

取り付けかた

奥のツメ



庫内灯の種類(定格)

- ガラス球形形式 T20 ・口金 : E12
- 120 V ・10 W または 110 V ・10 W

本機は120 V ・10 W を使用しています。110 V ・10 W に交換すると明るさが増します。

- ④ 図のように庫内灯カバーを取り付ける。

停電のとき

- 食品の追加保存、ドアの開閉を控える。

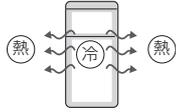
長期間使わないとき

- ① 電源プラグを抜く。
- ② 庫内を清掃し、2~3日ドアを開け乾燥させる。(においやカビを抑えるため)

故障かな？

・修理依頼やお問い合わせの前に、もう一度お調べください。

ホームページにも記載しています <http://www.sharp.co.jp/support/refrigerator/>

こんなとき	もしかしたら	▶▶▶ こうしてください
異常ではありません 冷蔵庫の側面が熱い (夏場に多い)	冷蔵庫は庫内の熱を側面から外側へ出すことで、庫内を冷やしています。側面が熱いのはこのためで、約50～55℃(長く手で触れることができないくらい)になることもあります。側面は、表面が鉄製のためかなり熱く感じますが、内部の断熱材や表面の塗装が発火することはありません。	
気になる音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● キーン、シャリシャリ(圧縮機の音) ▶ 設置直後や夏場はとくに音が大きくなります。 ● ピチピチ、カチカチ ▶ 冷媒が流れる音。大きな音がすることがあります。(ポコポコ、ジュッ、プープーなども) ● パキッ・ポコッ ▶ 冷却運転により、庫内が収縮・膨張をくり返すためです。 	上記でなければ、据え付け状態を確認してください。 (壁に当たっていないか？ 床がしっかりしているか？ 周囲に物が落ちていないか？ 据え付けが悪くがたついていないか？)
冷え具合 全く冷えない よく冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度調節が「0」になっていませんか？ ▶ 「0」以外の位置にしてください。 ● 温度調節が「1」寄りになっていませんか？ ▶ 「4」～「5」に戻してください。 ● 周囲温度が高くありませんか？ ▶ 熱源から離し、直射日光の当たらない、風通しのよい場所へ据え付けてください。[とくに暑いときは冷却力が低下することがあります] ● 冷蔵庫に直接エアコンや温風機の暖気が当たっていませんか？ ▶ 放熱用のすき間をあけてください。(3ページ) ● 周囲のすき間を詰めていませんか？ ▶ 冷ましてから入れてください。 ● 熱い食品を入れていませんか？ ▶ 食品は、すき間をあけて入れてください。 ● 食品を詰めすぎていませんか？ ▶ ドアの開閉を減らし、きちんと閉めてください。 ● ドアをひんぱんに開けたり長時間開けたままにいませんか？ ▶ 食品の袋などがはさまって、半ドアになっていませんか？ ▶ 冷凍室がよく冷えないことがあります。温度調節を「6」寄りにしてください。 ● 周囲温度が低くありませんか？ ▶ 霜取りをしてください。(4ページ) ● 冷凍室に霜が多く付いていませんか？ ▶ 	
露や霜 冷蔵庫室に霜や露が付く 庫内に付く露や霜の量が多い 庫外に露が付く	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷却パイプを内蔵しているため、奥の壁に霜が付きます。また圧縮機が止まるごとに自然に溶け、露となり流れ落ちます。食品を奥の壁に当てると、食品が濡れて傷むことがあります。(1ページ) ● 水気の多い食品をラップしないで入れていませんか？ ▶ ラップしてください。 ● ドアをひんぱんに開けたり、食品の袋などがはさまっていませんか？ ▶ ドアの開閉を減らし、きちんと閉めてください。 ● ドアパッキンが傷んでいませんか？ ▶ 販売店に部品交換をご相談ください。 	
その他 冷蔵庫室の食品が凍る 床に水があふれる 庫内のおいが気になる	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度調節が「7」寄りではありませんか？ ▶ 温度調節を「4」～「5」に戻してください。 ● 水気の多い食品を棚の奥に入れていませんか？ ▶ 奥の壁の裏面には冷却用のパイプがあり、食品が凍るおそれがあります。食品を移動してください。 ● 食品を奥の壁に付けていませんか？ ▶ ● 周囲温度が5℃以下になると、温度調節を「1」寄りに設定しても食品が凍ることがあります。 ● ドアパッキンが傷んでいませんか？ ▶ ドアパッキンの交換は販売店にご相談ください。 ● 冷蔵庫の排水口が詰まっていますか？ ▶ 排水口を清掃してください。(5ページ) ● 湿度が高いと、庫外に付いた露が床に落ちることがあります。 ● においの強い食品をラップせずに入れていませんか？ ▶ ラップをして保存してください。 	
部品や庫内にスジがある、穴がある、くぼみがある	<ul style="list-style-type: none"> ● 生産上の不良ではありません。  <p>樹脂材料を流し入れたあとが残ったもの。</p>	断熱材発泡工程に必要な穴(すべてのドアに数カ所ずつ) 

仕様

電源	定格電圧	100V
	定格周波数	50/60Hz共用
電動機の定格消費電力		49/46W
電熱装置の定格消費電力		4W
消費電力量		冷蔵室ドア内側の品質表示銘板に表示
外形寸法(幅×奥行×高さ)		480×525×1160(mm)
質量(重量)		32kg
定格内容積	全内容積	118L
内容積	冷凍室/冷蔵室	28L/90L

■印刷物付属品

- 取扱説明書※
- 保証書

※当商品は、日本国内向けであり、日本語以外の取扱説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

■別売品 お求めはお買いあげの販売店へ。

型番・希望小売価格は変わることがあります。お買いあげの販売店でお確かめください。

	型番	希望小売価格(2014年2月現在)	参照
転倒防止用ベルト(2本セット)	201 939 0064	2,000円+税	3 ページ
アース線(長さ 約2.9m)	210 536 0132	400円+税	3 ページ
冷蔵庫用温度計	201 939 0078	1,400円+税	7 ページ

●冷凍室の性能 (JIS C 9607の規定による)

記号	*** (フォースター)
冷凍負荷温度(食品温度)	-18℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安※1	約3カ月

※1食品の種類・店頭での保存状態・冷蔵庫の使用条件などで異なります。

●庫内(食品)温度を計るには

冷蔵庫用温度計(別売品:上記)をご利用ください。

測定範囲: 約-30℃~約30℃

食品温度に近い温度を示します。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼するときは 出張修理

- 「故障かな?」(6ページ)を調べてください。
- それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。
- お買いあげの販売店に下記をお知らせください。
 - 品名: 冷凍冷蔵庫
 - 形名: (保証書に記載の形名: SJ-H12W)
 - お買いあげ年月日
 - 故障の状態
 - ご訪問希望日

保証期間中の修理依頼

- 修理に際しては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理いたします。

保証期間がすぎているときの修理依頼

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。

修理料金: 下記内容で構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金。
部品代	修理に使用した部品代金。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金。

保証書(別添)

- お買いあげ日など所定の記入事項をお確かめいただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。なお、食品の補償など製品の修理以外の保証はいたしかねます。
- 保証期間: お買いあげ日から本体は1年間、密閉機械部分(保証書に記載)は5年間です。
- 本品は家庭用冷凍冷蔵庫です。業務用に使用した場合や食品以外のものを入れた場合、製品の故障および入れた物品の補償はいたしかねます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は冷凍冷蔵庫の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製品の製造打切後、9年保有しています。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの電気冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

便利メモ

記入しておくとう便利です。

お買いあげ日	年 月 日
販売店名	電話() -

愛情点検



長期で使用する場合は冷蔵庫の点検を! こんな症状はありませんか?

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- さわるとビリビリ電気を感ずる。
- コゲ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

これらの症状のときは、使用を中止し、必ず販売店に点検をご依頼ください。点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、**お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。**
 ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なおお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/>

■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【お客様相談センター】おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談など【修理相談センター】おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～20:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

	電話	FAX
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間 (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜: 9:00～17:40 ただし、沖縄地区は月曜～金曜: 9:00～17:40

北海道	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	中部	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1	近畿	●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中区山王3-5-5		●中国
東北	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	近畿	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	四国	●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
	●東京 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12		●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48		●九州
関東	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23		●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10	●沖縄	●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。
 ●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2013.09)

製品登録の
 お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
 ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
 携帯電話はこちらから



シャープ株式会社 本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
 健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

